

林精器(須賀川)が大賞

ものづくり大賞

高級腕時計側ケース 研磨技術高い評価

県は6日、郡山市で第4回つくし製造(須賀川市・林明博社長)の「高
まものづくり大賞」の審査委員会を開き、大賞に時計ケース製造業「林精器」賞作とともに、今後正式決定する。



大賞に選ばれた高級腕時計側ケース

伝統的な技術・技能、先端的な技術や地域の資源などを活用し、優れた機能にうつくしいデザインを併せ持つ製品の開発を促進するため実施している。

県内の企業などから22製品の応募があり、この日は書面審査で選ばれた9製品を審査した。

大賞の高級腕時計側ケースは優れた研磨技術などが評価された。

林社長は「会社の中では当たり前前の技術も、外から

見ると斬新に見えることがある。技術を見直すことで、海外へ流出しつつある日本

のものづくりの技術が守れるのではないかと話した。

表彰式は2月に福島市で行われる予定。

他の受賞作次の通り。

優秀賞「クニピアM(いわき市・クニミネ工業)▽特別賞

自動真空柿皮剥き機械(伊達市・渡辺機械)▽クリエティ

ブ賞「三重塔(いわき市・松本

社寺建築研究所 うる和し(伊達市・白井木工所)

橋本さん(猪苗代出身)に緑白綬有功章

植木業で地域貢献 南加県人会2年連続

大日本農会(総裁・桂宮宣仁親王)は本年度農事功績者表彰の緑白綬有功章に

米・南カリフォルニア(南加)県人会の橋本陽太郎さん

2年連続で、米国の県人会関係者は喜びに沸いている。

受賞は、父の時代から80

年以上にわたり地域の環境美化に貢献した功績が認められた。在ロサンゼルス日本総領事公邸で行われた伝

達式では、伊原純一総領事から橋本さんにメダルと表彰状が贈られた。小山元会

長も出席した。

橋本さんは「これまで一

台湾交流の成果報告

会津農林高生が県庁訪問



大河原局長(左から2人目)に台湾での学校交流の様子を報告した生徒たち

県の国際教育相互交流推進事業で台湾の高校を訪問した会津農林高の生徒らは

6日、県庁を訪れ、大河原

真原観光交流局長に台湾訪問の感想などを報告した。

同校は、県が本年度創設した答礼制度を活用して昨

年12月16日から4日間、昨

生懸命、大事なお客さんのためにやってきた」と喜びを語った。

小山氏も「北米全体で毎年2、3人だけが受賞する

章を2年連続で受けたことは大変な名誉。米国の福島

県人にとっても励みになる」と話している。

年5月に受け入れた台湾の国立嘉義高級家事職業学校などを訪問し、交流した。

菅野直芳校長と寺田昌弘

教諭、神田瑠奈さん(生活

経営科2年)、筑井成美さ

ん(同)の4人が大河原局長を表敬。訪問先の学校で

だし巻きたまごを調理したり、日本文化との違いを肌

で感じたりしながら、現地

の生徒と交流した貴重な時間

を振り返った。

同事業は、福島空港の活用促進策として、海外からの教育旅行を受け入れた学校に、訪問した学校と交流する際の渡航費用の一部を支援する仕組みで、県が